

議会だより

福島県中島村議会



令和4年第3回定例会P2~4

令和3年度決算認定

一般会計・特別会計歳出総額50億9,956万円
補正予算など14件の議案審議

一般質問（議員1名）P5~6

改善センター整備は？

これからの農業政策をどう考える？

議会活動 町村議会議員研修会参加P7

行政区長に聞く（原山行政地区）P8

「阿武隈川に冬の使者 飛来」

撮影者 水野谷吉一さん（川原田）

今年も遠くシベリアの彼方から4000キロを旅して中島村にやってきた。長旅の疲れを癒すかのように休んでいるようです。



QRコードをスマホなどで読み取り、議会動画がご覧いただけます。



なかしろうさん

認定 9,956万円



令和4年第3回定例会は、9月26日から10月4日までの会期で開催しました。開会では、9月の選挙で4期目当選を果たした加藤幸一村長より決意を新たに就任の挨拶があり、その後、報告2件、条例改正1件、令和4年度一般会計及び特別会計補正予算3件、令和3年度一般会計及び特別会計決算の認定8件が提出され、いずれも原案どおり可決、認定されました。

村長から提出された令和3年度一般会計決算書を主要施策報告書、監査委員の決算審査意見書に基づき、事業の成果と効果を主眼に審査を行いました。

一般会計の歳入歳出差引額2億2,880万9千円から、翌年度へ繰り越すべき財源201万9千円を控除した実質収支は2億2,679万円となりました。

各会計の歳入歳出の総額は下表の「令和3年度中島村会計別決算」とおりました。

令和3年度 一般会計年度別決算比較

区分	歳入額	歳出額	歳入歳出差引額	翌年度に繰り越すべき財源	実質収支	不納欠損額	滞納額
令和3年度	37億6,432万1千円	35億3,551万2千円	2億2,880万9千円	201万9千円	2億2,679万円	1,460万9千円	3,868万円
令和2年度	46億4,029万6千円	43億7,341万2千円	2億6,688万4千円	1,351万6千円	2億5,336万8千円	720万9千円	5,506万7千円
差 額	△8億7,597万5千円	△8億3,790万円	△3,807万5千円	△1,149万7千円	△2,657万8千円	740万円	△1,638万7千円
増 減 率 (%)	△ 18.8	△ 19.1	△ 14.2	△ 85.0	△ 10.4	102.6	△ 29.7

令和3年度 会計別決算

会計区分		歳入額	歳出額	歳入歳出差引額
一般会計		37億6,432万1千円	35億3,551万2千円	2億2,880万9千円
特別会計	国民健康保険特別会計	6億2,715万3千円	5億7,849万8千円	4,865万5千円
	簡易水道特別会計	2億3,746万6千円	2億3,024万3千円	722万3千円
	土地造成事業特別会計	2,810万9千円	213万3千円	2,597万6千円
	農業集落排水処理事業特別会計	2億3,947万7千円	2億3,418万4千円	529万3千円
	墓地特別会計	585万8千円	281万9千円	303万9千円
	介護保険特別会計	5億611万6千円	4億6,884万円	3,727万6千円
	後期高齢者医療特別会計	4,753万9千円	4,734万円	19万9千円
合 計		54億5,603万9千円	50億9,956万9千円	3億5,647万円

監査委員の意見 (抜粋)

代表監査委員

有松正則

議会選出監査委員

椎名康夫

滞納・不納欠損額

村税等の滞納の徴収努力の成果が認められた。白河地方広域市町村圏整備組合への徴収事務の移行を進め、滞納の初期対応、未納者の現状把握や規則に沿った督促、指導を強力に進めていただきました。

不納欠損額が生じているが、今後も十分な検証を行い、適正な法的処理を推進されたい。税の公平な負担の面から、不納欠損処分に至らないよう継続して努力をしていただきたい。

第3回 定例会

令和3年度の決算を 歳出総額50億

一般会計
特別会計

令和3年度基金運用状況一覧表

基金の区分		令和2年度末 現在高	増減額	令和3年度末 現在高
計基金 一般会 計基金	財政調整基金	10億9,391万9千円	1億2,730万円	12億2,121万9千円
	その他の特定目的基金	18億248万7千円	△1,005万円	17億9,243万7千円
特別会計基金		1億3,876万円	△1,319万5千円	1億2,556万5千円
合計		30億3,516万6千円	1億405万5千円	31億3,922万1千円

基金の運用状況
一般会計及び特別会計の基金において年度中の取崩、積立、運用収益額での増減額が1億405万5千円増となり、年度末現在高が31億3,922万1千円となりました。

◆令和3年度中島村一般会計継続費精算報告書の報告について
(学校給食センター) 建設事業の令和元年度から令和3年度までの継続費について

村長報告

村債残高の状況 (令和3年度末)

一般会計	30億9,522万2千円
簡易水道特別会計	2億6,582万9千円
農業集落排水処理事業特別会計	7億2,048万円
合計	40億8,153万1千円

村債残高の状況
地方債残高は40億8,153万1千円となりました。(主要施策策報告書)

◆健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
(地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、議会に報告を受けた。健全化判断比率のうち、実質公債費比率8.8%)

質疑応答

報告受理

◆健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
(地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、議会に報告を受けた。健全化判断比率のうち、実質公債費比率8.8%)

報告受理

の精算報告 実績額 5億9,509万7千円)

問 今回実施した不納欠損処分の内容は？
答 滞納額の徴収権が消滅している分、5年の時効等について重点的に調査し、13年から18年にかけて、法令的に徴収できないものを不納欠損処分した。村民税で会社倒産1社3件2万730円、個人

質疑応答

報告受理

◆健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
(地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、議会に報告を受けた。健全化判断比率のうち、実質公債費比率8.8%)

報告受理

の精算報告 実績額 5億9,509万7千円)

問 滞納処理を行う上である程度段階付けなどがあるのか。
答 滞納者には、まず預金調査等を実施し、給料の有無・生命保険加入など生活状況及び預金調査を行い、預金など差し押さえ可能な金額があれば、差し押さえ等を実施する方法で行っている。

質疑応答

報告受理

◆健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
(地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、議会に報告を受けた。健全化判断比率のうち、実質公債費比率8.8%)

報告受理

の精算報告 実績額 5億9,509万7千円)

議決された補正予算

◆令和4年度中島村 一般会計補正予算 (第4号)

既定予算額に7,637万円を追加し、総額を39億4,094万5千円とする。

歳入の主なもの

地方特例交付金7万3千円、地方交付税1億7,014万4千円、国庫支出金2,116万8千円、繰越金1億480万9千円、村債1,172万2千円を増額補正し、繰入金2億3,154万6千円を減額補正した。

歳出の主なもの

○総務費 税システム改修業務委託290万8千円、自治体オンライン手続推進事業に71万5千円 ○民生費 介護保険繰出金58万8



原案とおり可決

千円、身体障害者保護費返納金374万4千円、障害児給付費等返納金713万5千円 ○衛生費 新型コロナウイルスワクチン接種経費2,044万1千円 ○農林水産業費 測量調査設計委託300万円 農業集落排水処理事業特別会計繰出金181万1千円 ○農村公園管理費 施設撤去工事375万5千円 ○土木費 村営住宅維持管理工事110万円 ○教育費 改善センター改修工事関連費用3,105万3千円(すべて増額補正)

◆令和4年度中島村 農業集落排水処理事業特別会計補正予算 (第2号)

既定予算額に710万3千円を追加し、総額を2億5,457万7千円とする。

原案とおり可決

◆令和4年度中島村 介護保険特別会計補正予算 (第2号)

既定予算額に315万2千円を追加し、総額を4億9,880万9千円とする。

原案とおり可決

議決された条例

◆職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のために講じる措置として、国の育児休業等に関する法律の改正に伴い、本条例の一部改正を行うもの。

原案とおり可決

質疑応答

問 公園の施設撤去工事費とは。

答 アンケートで要望がある地区から農村公園等の老朽化した遊具・施設等を撤去していく。今後遊具等の新設はしない。童里夢公園を利用してほしい。



問 弁護士費用とは。

答 村営住宅入居者が退去する際には原状回復義務で入居中に破損した箇所を修繕してから退去をお願いしているが、家賃未納、原状回復不履行などの案件

令和4年第3回臨時会

令和4年第3回議会臨時会を11月8日(会期は1日)に開催しました。臨時議会では、村長より補正予算案が提出され、原案どおり可決されました。議決結果は次のとおりです。

◆令和4年度中島村一般会計補正予算 (第5号)

既定予算額に6,739万4千円を増額し、予算総額を40億8,339万9千円とした。

歳入の主なもの

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(重点交付金)2,473万5千円、社会

があり、弁護士に相談する費用である。



歳出の主なもの

福祉施設災害復旧費補助金187万6千円、価格高騰緊急支援給付事業費補助金2,296万6千円、財政調整基金取崩額1,781万7千円すべて増額補正

○総務費 エネルギー！

食料品等価格高騰対策支援事業 2,500万円 ○民生費 価格高騰緊急支援給付金2,050万円 ○農林水産業費 肥料高騰緊急対策事業846万円

○福祉施設災害復旧費

300万円すべて増額補正

原案どおり可決



小林 均議員

問 改善センター整備をどの様に進めて行くのか？

答 危険な箇所の撤去と必要性があるものから取り組んでいく。

問

改善センター整備については、過去に同様の質問にあるとおり、村民誰もが、何か良い方法はないものかなど思っている。このままの状態では、何一つ前に進まない。村は、これからの改善センターを、どの様に考えて行くのか。

現在、危険性があるため、緊急に対処しなければならぬような施設があるのか。今後、そのような施設に対して、どのような対策を講じて行くのか。

答

教育長

改善センター体育館 エントランスホール为天井にアスベスト材を使用していることが判明したため、使用を見合わせている。6月定例議会で調査設計費を

計上し議決された。9月補正予算では工事費を計上している。議決後は急いで工事を発注し、早急に体育館の使用再開を目指したい。

次に危険性があると考えられるプール施設はフェンスで囲まれているが、フェンスを越えて侵入することも考え

られる。洋式庭園は、段差があるため、転倒等も考えられる。看板等設置し、安全管理に努めてく。

これからも、各施設の老朽化や突発的な地震等による修繕等、利用者の安全を第一として、緊急性・必要性を考慮して取り組んでいきたい。



一般質問

再問

6年前、改善センター改修の検討委員会が組織されたが、その検討委員会は、現在どのような状況になっているのか。

答

教育長

平成28年度中島村教育環境整備検討委員会には14名に委嘱した。委嘱期間は1年間で、任期はその年度で終了した。

再問

検討委員会の中では、どのような事が話し合われて来たのか



答

教育長

村内有識者や利用団体の代表者等からなる



再問

改善センター改修基本計画は、今後どの様に利用されていくのか。

答

教育長

今年の6月、当時の検討委員に今後の改善センター施設に関する会議を開催した。その中では、この基本計画にとらわれず、危険な箇所の撤去と必要性があるものから取り組むべきとの意見があった。教育委員会は村当局と協議し、プール及び洋式庭園の撤去を事業化し、できることから整備を進めていく。

「中島村教育環境等整備検討委員会」を3回開催し、意見や要望を頂き、それらを基に「中島村農村環境改善センター改修基本計画」を作成した。

問

不安な状況にある農業に対してどのような政策を考えて行くのか？

答

最大限の努力と効果的な支援等が執り行えるよう、農業支援の取り組みを強化したい

問

今年、農業を営む者にとって、資材や肥料等の物価高が今までになく最悪な状況になって来た。米に例えると、価格はドンドン下がるし、資材はドンドン上がるし、生産者にとっては最悪な状況だった。飼料米と主食米の格差が縮小した事に対しては、農業者が望む状態ではない。このような不安な状況にある農業に対して村は、これからどうした農業政策を考えて行くのか。

答 村長

現在「衣食住」を支えている一次産業が、高齢化による担い手不足など、さまざまな問題に直面している。

農業においては、新型コロナウイルス



は、新型コロナウイルス

ルス感染症のコロナ禍の影響で、飲食店などでの需要の減少や、それらに伴う価格の下落が起因となり、売上が減少した生産者が数多く発生している状況である。追い打ちをかけるように、原油価格・物価高騰のあおりを受けて、主に燃料、化学肥料、家畜飼料等が軒並み高騰し、生産者に大きな負担がかかっている。

村内農業においてもこれら事象による影響は色濃く、農業経営は苦境に立たされ生産者は非常に厳しい現状であると認識している。

村ではここ数年の度重なる農業生産の非常時に面した事業者に対し、主食用米作付農家の「経営持続化支援」、米価下落緊急対策として「次期作に向けた水稻種子購入支援」、畜産農家へ「経営継続支援」、施設園芸農家へ「施設園芸燃料等購入助成支援」など、村内一次産業に関わる経営者に対し、各種事業継続支援を行ってきた。

今後も強い農業が継続できるように農業経営者に対し、最大限の努力と効果的な支援等が執り行えるよう、国や県の動向を注視し、また、村



独自の支援策も検討しながら、農業支援の取り組みを強化したい。

募集

表紙写真



スマホなどで撮影した村・学校行事やイベント、スポ少活動など、様々な写真の応募をお待ちしております。

■**募集写真** 中島村内で撮影されたカラー写真（デジタルデータ）

■**応募資格** 中島村内

在住・在勤・在学の方

■**応募方法** 氏名、住所、電話番号、写真のタイトル、撮影場所、撮影日時を記載し、議会事務局へ電子メールか、直接電子データをお持ちください。

■**締め切り日**

02月号

令和5年1月13日

05月号

令和5年3月31日

■**選考方法** 報編集委員会

で選考の上、採用写真を決定します。

採用された方には景品を差し上げます。

詳細は村ホームページで。

町村議会議員研修会

10月24日郡山市

「ビッグパレットふくしま」において、町村議会議員研修会が開催され、議員全員で参加してきました。

当日は県内の町村議会議員及び関係者約600名が参加しました。「町村議会のあり方と今後の議会改革―ウィズコロナを意識して」という題目で東北大学大学院情報科学研究科准教授 河村和徳氏による講義、そして「日



町村議会正副議長研修会

8月23日、福島市の

ホテル福島グリーンパレスにおいて、町村議会正副議長研修会が開催され、藤田議長、木村副議長が参加しました。

約130名が受講し、関東学院大学法学部地域創生学科准教授 牧瀬稔氏が、議会改革に貢献する議会の機能強化の一視点として講義を行い、その後、政治ジャーナリスト 田崎史郎氏が今後の政局・政治展望と題し、講演を行いました。



東日本大震災、そしてコロナ禍後の社会及び意識の変化やデジタル技術の活用によって、議会活動もますます多様性が求められると感じた研修でした。

激励金を交付

8月23日に第16回市

町村対抗福島県軟式野球大会激励会において尾崎孝行主将に激励金を手渡しました。



10月3日に行われた第9回市町村対抗福島県ソフトボール大会激励会において江面雄一主将に激励金を手渡しました。



10月31日に行われた第34回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会激励会において矢吹千之助主将に激励金を手渡しました。



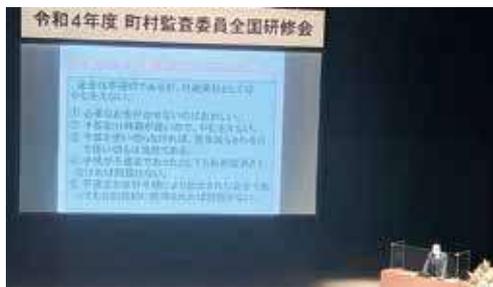
町村監査委員 全国研修会に 参加

10月26日・27日に

LINE CUBE SHIBUYA (旧渋谷公会堂)において開催された町村監査委員全国研修会に有松代表監査委員、椎名監査委員が参加しました。

今回3年ぶりの研修

会に西白河郡から7名が参加し全国町村から約1,200人の参加のもと開催されました。有松代表監査委員は西白河地方町村監査委員協議会会長を務めています。





こえ 住民の声

全11回
8回目

「行政区長に聞く」

1 原山地区のPRをお願いします。

原山行政区は、原山自治会(分譲)と原山住宅からなる地域です。分譲地は昭和57年度から造成事業が始まり、村営住宅は昭和58年度より建設が開始され、昭和61年度に完成した比較的新しくコミュニティが形成された地域です。また、令和元年には分譲地の新規造成が計画され、令和3年度の販売開始以来6区画が購入され、うち5世帯が既に入居済みです。そのほとんどが若い子育て世代であり、地域に新たな風が吹き込んでいます。現在はコロナ禍にあり、実施を縮小及び見合わせているものもありますが、楽しみながら交流を図るバレーボール大会や、汗を流して地域の美化に努める草刈作業などを行っています。平成26年度には、行政・大学・地位住民とで集落点検ワークショップを行い、現状や課題をふまえ、地域をよりよく発展させるための話し合いをしました。その成果として、「やる気まんまん! 集え原山住民! 築け笑顔の輪」を将来像に定めました。

2 村、議会に望むことを教えてください。

地域の課題としては、「まんまん坂」が挙げられます。カーブを伴う坂道で、歩行帯が狭く、子ども達の通学路として危険です。また、日当たりが悪く、冬季には路面が凍結することもあります。このような課題に対して、村には注意喚起の看板設置や融雪剤の散布などの対策を講じていただきましたが、子ども達の安全な通学を実現するため、ガードレールや歩道の設置について、引き続き検討をお願いしたいと考えています。

原山行政区



原山行政区長
早川 真吾さん
(45歳)

議会のみなさまには、これまで地域住民の声に耳を傾けていただいております。これからも困りごとなどあった際にはご相談させていただけますと幸いです。

3 未来の区の夢を教えてください。

未来の原山地区は、造成当初からの住民と新たに定住した住民が和気あいあいと仲良く暮らせる地域にしたいと考えています。また、子どもが多い地域なので、みんなでその成長を見守ってほしいような原山地区でありたいと思っています。

議会のうごき

8月	23日	・中島村役場整備事業庁舎建築工事安全祈願祭・起工式 ・町村議会正副議長研修会 (福島市・福島グリーンパレス) ・第16回市町村対抗福島県軟式野球大会激励会
	25日	・例月出納検査
	5日	・中島村長当選証書付与式
9月	10日	・第16回市町村対抗県軟式野球大会応援 (県営あづま球場)
	19日	・第16回市町村対抗県軟式野球大会応援 (牡丹台球場)
	21日	・交通少年団 秋の交通安全パトロール出動式
	22日	・議会運営委員会
	26日	・令和4年第3回定例会(9月)開会
	27日	・敬老会

9月	28日	・全員協議会(決算説明会)
	29日	・令和4年第3回定例会(9月)一般質問
	30日	・令和4年第3回定例会(9月)条例・補正
10月	2日	・第70回福島県PTA研究大会白河大会 白河文化交流館
	3日	・令和4年第3回定例会(9月)決算一般会計
	4日	・令和4年第3回定例会(9月)決算特別会計
	9日	・県南地方総合防災訓練 ユーバル矢祭駐車場・久慈川河川敷
	13日	・10月 定例町村議会議長会
	16日	・第9回市町村対抗福島県ソフトボール大会応援 (相馬市相馬光陽ソフトボール場)
	24日	・町村議会議員研修会 ビッグパレットふくしま
	26日	・町村監査委員全国研修会(東京渋谷区)
	31日	・第34回ふくしま駅伝激励会

議会だよりへのご意見をお寄せください。

FAX 0248-52-2449

メール gikai@vill-nakajima.jp



発行

中島村議会

〒961-0192 福島県中島村大字滑津字中島西11-1

電話 0248-52-3486